

# 今年度の普通地方交付税額決定 64億1,474万円 前年度より9,689万円の増

今年度の普通地方交付税の額が64億1,474万8千円と決まり、前年度より9,689万2千円の増加となりましたが、「三位一体改革」が始まる前の1999年度（平成11年度）と比較すると17億9,400万円のマイナスとなっています。

臨時財政対策債（地方交付税の不足分を補うために市町村に認められている借金）は、13億9,400万円で、普通地方交付税と合わせた額は、78億900万円で、1999年度と比較するとマイナス4億円です。

地方交付税は、市民の暮らしを支える大切な財源です。ただちに「三位一体改革」以前の水準にもどすことが必要です。

## 地域協議会の会議を公開し、内容は市のホームページで紹介 大東議員の行政調査報告② 長野県上田市

地域協議会では、それぞれの地域づくりについて協議がされ、これまでに、「歴史的遺産の継承と積極的な活用による地域の振興について」（上田西部地域協議会）、「神科・豊殿地域の公共交通網の整備・充実について」（神科・豊殿地域協議会）、「武石地域における子育て支援施設等の建設について」（武石地域協議会）といったように、9つの地域協議会では、それぞれの地域振興のすすめ方などについて協議されています。

地域協議会の委員は20名以内で、その事務局となっているのが地域自治センターで、旧町村の役場と旧上田市は市役所と支所がその役割を担い、様々な申請手続きなどもおこなうことができますが、住民と協働してまちづくりをすすめることに重点が置かれているようでした。（以下つづく）

## 太陽観察や環境紙芝居、おもしろ科学実験 上原町で夏休み環境教室

上原町区民館で20日、「夏休み環境教室」が開かれ、27人の子どもたちがおもしろ科学実験などに挑戦しました。

「夏休み環境教室」では、太陽観察、環境紙芝居の上演、フィルムケースを使って笛をつくったり、空気砲の実験などをおこないました。



## 足湯や出店、ステージでの催しものや神輿度御 第8回 とね ふるさと風のまつり

利根町の夏のイベントとして多くの人でにぎわった、「とね ふるさと風のまつり」が老神多目的広場で、22日おこなわれました。ステージでのカラオケやフラダンス、馬鹿面笑福踊りなどがまつりを盛り上げ、神輿が温泉街を練り歩き、夜には花火大会がおこなわれました。



2010年8月29日

NO. 225

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



この大本には、生保業界がパーティ券の購入や接待を通じ、系統的に政治家との癒着関係を築いてきたことがあり、お金で政治をゆがめるようなこうした企業・団体献金はただちに禁止するべきです。

こんには。第一、日本、住友、明治安田の生命保険大手4社を中心とする生保業界が、保険金不払いという重大な不祥事の発覚後、大がかりな政界への不正工作おこなっていた疑いが浮上しています。

生命保険業界の不正な政界工作は、2005年以降、業界ぐるみで不払いが大量に発覚するなか、2007年5月の衆議院財務金融委員会、与野党で合意されていた4社で2時間半の参考人招致の日程が直前に、参考人を1人にし、時間も1時間に短縮する日程を、与野党の合意をくつがえし自民党がこり押ししました。

# こんには 大東のぶゆきです



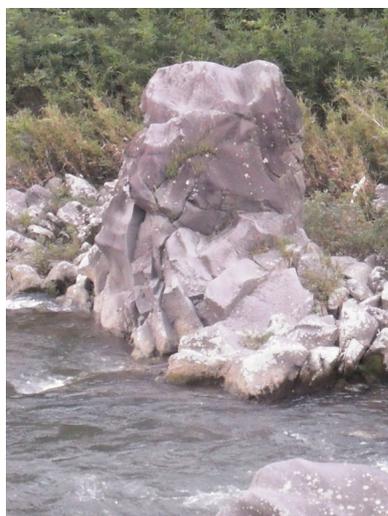
## ぶらり散歩 めまた道 川田地区 その十四 屋形原八幡宮

屋形原八幡宮は、南北朝時代の南朝方の重臣だった新田義貞の3男、新田義宗の戦死した場所と古くから伝えられています。

川田村史には、屋形原八幡宮「金の幣束が埋められているといわれてきた」あり、そして、ここを掘り起こした人がいましたが、金の幣束は出ないで、立派な兜彫り出したと書かれています。



屋形原八幡宮



弁慶石

戸鹿野橋の下流約20㍍くらいの国道沿いの川縁に、高さ約3~4㍍の岩があり、この岩は「弁慶石」と古くから呼ばれている岩です。

沼田市史の川田の民俗には、真田と北条が沼須が原で戦ったとき、真田方の二人が弁慶石の淵を泳ぎわたって、沼須砥石の宮に本陣をおく矢沢頼綱に伝令に行くという記述が、加沢記に書かれているとあり、この石が古くから知られていたようです。